

『第5回長与シーサイドマルシェ』  
『第41回ながよヘルシーウォーキング大会』大盛況!

3月18日、穏やかなマルシェ日和のなか、長与シーサイドパークにおいて「第5回長与シーサイドマルシェ」が開催され、町内外から多くのお客さまで賑わいました。

今年は参加店舗66店、「長崎バイオパーク」のかわいい動物たち、「直売所まんてん」でぜんざい無料配付や「環境ブース」では環境クイズなども実施され、会場全体が笑顔であふれる賑やかなマルシェとなりました。

同日は「第41回ながよヘルシーウォーキング大会」も開催され、幼児から高齢者の方まで400人余りが参加し、心地よい春風を感じながらウォーキングを楽しみました。

また、会場内にゴミ箱を設置しなかったにもかかわらず、閉会後の会場には目立ったゴミも無ききれいでした。皆さまのご協力ありがとうございました。

どれがいいかな?



準備運動をしてさあ出発です



直売所まんてんの  
おいしいぜんざい!!



ミックン・はっさく  
じいちゃんも大人気!!



長崎バイオパークから  
カメも来ていたよ



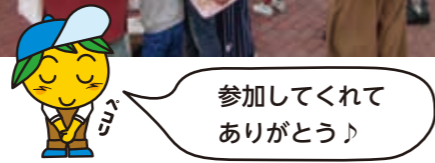
ボランティアで参加していただいた  
長崎県立大学シーボルト校の皆さん



長与シーサイドマルシェ **環境クイズ解答!**

環境クイズにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。  
正答率は約90%となり、皆さまの環境に対する意識の高さが見受けられる結果となりました。これからも環境を守るため、ごみの減量化・再資源化にご協力をよろしくお祈いします。

- 解答**
- ①お菓子の箱、トイレトーパーの芯、ノート、カレンダー、封筒は何ごみでしょうか? → **資源ごみ(雑紙)**
  - ②長与町民一人あたり1年間でもやせるゴミは何kg排出しているでしょうか? → **約166kg**
  - ③日本では、1人1日あたり、まだ食べられる食品を何g捨てているでしょうか? → **約136g**



問 秘書広報課 ☎801-5780



**あなたの声を町長に届けませんか**

長与町では、吉田町長と地域住民の方との「ほっとミーティング」を行っています。

ほっとミーティングとは、町長が地域に出向いて、地域住民の皆さまと一っしょに語り合う場です。要望や陳情といった難しい話をする必要はありません。長与町をよりよくするためのまちづくりのアイデアなど、町長と一っしょに語り合ってみませんか。

お申込みは随時受け付けています。自治会、コミュニティ、または長与町民の方で構成している各種団体やグループ・サークルなど様々な団体が対象です。過去に子育て中の保護者の方やヨガサークルの皆さまなどとも開催しています。お気軽にお申し込みください。

**まちづくりに関する皆さまのご意見をお待ちしています**

長与町では以下のような形で、町民の皆さまのご意見をお待ちしています。

**①ホームページからのご意見**

長与町役場ホームページ(トップページ>左下の「お問合せ・ご意見」)から、疑問やご意見など何でもお寄せください。返送先メールアドレスが明記されていれば、担当課から回答させていただきます。

**②まちづくり提案箱**

まちづくりに関する皆さまの建設的なご意見・ご提案を募集しています。長与町政について日頃思っている事や疑問を感じている事など、住民皆さまの率直なご意見をお待ちしています。

**まちづくり提案箱 平成29年度下半期 投函数**  
(役場受付日で区分)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7	5	5	2	2	2	23

**●まちづくり提案箱設置場所(6施設)**

長与町役場1階、長与町公民館、上長与地区公民館、ふれあいセンター、長与北部地区多目的研修集会施設、長与南交流センター

上記①②のいずれの方法でも、いただいたご意見に対しては責任を持って回答させていただきます。しかしながら、連絡先のご記入がないご意見

には、回答を差し上げることができません。ご意見の内容を正確に把握するために、役場から内容確認の連絡などを差し上げることもありますので、必ずお名前とご連絡先の記入をお願いします。連絡先は、回答目的以外には使用いたしません。



**「まちづくり提案箱」に寄せられたご意見と回答を紹介します**

(一部割愛して掲載しています)

**ご意見**

役場組織の中に「すぐやる課(班)」の新設

役場は組織としては縦割りであり(当然長崎市なども同様)、住民のかゆいところまで手が届かないのが現状だと思料します。長与町程度の人口5万人弱の役場組織であるからこそ、さらなる住民に対する迅速な対応を積極的に受け付け並びに実施(施工)する窓口があれば素晴らしい環境になることと確信します。もちろん、迅速な対応となるためには、少々の予算執行権限を委譲したうえで、かつ既存組織を統括できるような窓口である必要があります。住民からの各種相談並びにクレームに対しても、窓口を一つにしていればスムーズに対応できるものと確信します。

**回答**

長与町におきましては、平成28年4月には、町民ニーズや行政課題に柔軟かつ迅速に対応でき、町民にとって明確かつ利便性の高い組織機構とするため、こどもと子育てに関する分野については、必要な支援の充実や手続きのワンストップ化などに対応するため、こども政策課を新設するなど、機構改革を実施しています。「すぐやる課」についてですが、内容が多岐にわたるため、その問題に専門的に対応できる職員の配置が必要となります。長与町では、「すぐやる課・係」の設置には至っておりませんが、内容に精通した部署において、迅速な対応を行うこととしており、職員には常日頃より「長与町民が幸福になる」「人の役に立つ」という意識を持って業務を行うよう指導を行っております。引き続き、町民の皆様の意向に添えるような職員となるよう、人材育成に努めていきたいと思っております。

回答した課：総務課